


算数 学習相談		学研教育情報資料センター
		小 / 算数 / 6年 / 図形 / 立体 / 理解シート

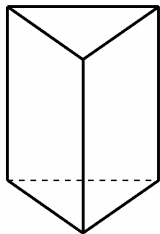
さんかくちゅう ていめん
三角柱の底面と底面の関係は、どうなっているの



三角柱などの角柱^{かくちゅう}では、2つの底面はまったく同じ形で、平行になっているよ。

1

下の三角柱で調べてみましょう。



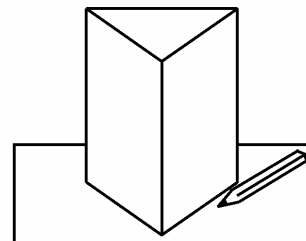
角柱の上の面と下の面をどちらも底面というのよ。2つの底面は、三角形になっているのね。



2

底面の形を調べましょう。

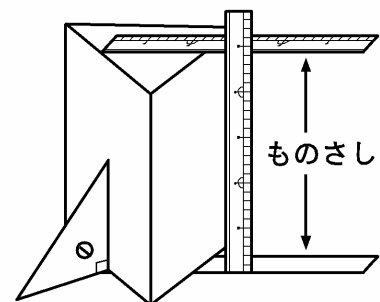
- 三角柱の下の底面の形を紙に写し取って、上の底面と重ねてみます。
- 2つの底面は、同じ形で、ぴったり重なることがわかります。
- このように、ぴったり重なる2つの形は、合同であるといいます。



3

底面と底面の間のはばを調べましょう。

- 三角柱の底面と底面の間のはばは、どこをとっても、同じはば（長さ）になっています。このような関係を平行になっているといいます。
- また、右図のように直角三角形をぴったり合わせると、底面と側面^{そくめん すいちやく}は垂直（直角）になっていることが、わかります。



〔覚えておこう〕三角柱や四角柱^{しかくちゅう}、五角柱^{ごかくちゅう}のような、角柱の2つの底面は、合同な多角形で、平行になっています。